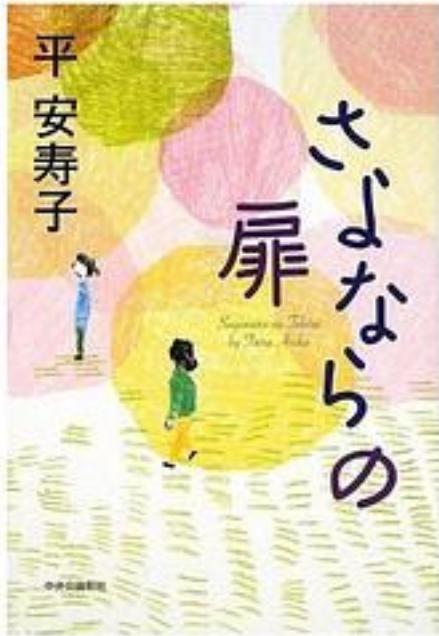


さよならの扉



[さよならの扉 下载链接1](#)

著者:平安寿子

出版者:中央公論新社

出版时间:2009/03

装帧:

isbn:9784120040160

社会経験まるでなしの本妻と、独身OLにして夫の愛人が、夫の死をきっかけに對面。

そんな女ふたりが織りなす奇妙な交流を、一滴の涙を添えてユーモラスに描く。

専業主婦の仁恵は末期がん宣告の夫卓巳から、愛人志生子の存在を知らされます。

激しく思い込み、交流を持ちたがる仁恵。その真意が読めずに当惑する志生子。

双方の気持ちがリアルです。

強引でマイペースな仁恵。言動に呆れイライラしました。

緊張と、ぶつかる感情を経て本音の会話。

好きな人への思いを持ち続けること。

鍵のないさよならの扉。平安寿子さんの、一風変わった物語でした

作者介绍:

平安寿子

1953年広島県生まれ。フリーライターとして働くかたわら、米国人作家アン・タイラーに触発されて小説を書き始める。99年「素晴らしい一日」で第79回オール讀物新人賞を受賞。2001年に同作を収録した『素晴らしい一日』で単行本デビュー。軽妙なテンポでユーモアとアイロニーを織り交ぜた独自の作風は「平節」と呼ばれ、老若男女問わず幅広いファンに支持されている(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[さよならの扉 下载链接1](#)

标签

平安寿子

评论

[さよならの扉 下载链接1](#)

书评

さよならの扉 下载链接1